議員でつくる広報誌

むかわ議会だより

無火災を願って

2p 12月定例会
3p 平成25年度決算審査特別委員会
5p 第5回臨時議会・議員研修
6p ここが聞きたい！！5人の議員が一般質問
11p 委員会報告
（総務厚生文教常任委員会・産業建設常任委員会）

No.33
2015. 1. 31 発行

発行 むかわ町議会
〒054-8660 北海道勇払郡むかわ町美幸2丁目88番地

編集 議会広報委員会
☎ 0145-42-2486 FAX 0145-42-4994

鳥獣被害防止緊急捕獲対策事業補助金

エゾシカ駆除報償金 3,000頭分

2,400万円 追加

12月定例会

平成26年度第4回議会定例会は、12月16日開催されました。

5名が一般質問を行い、町長から提出のあった一般会計補正予算案など議案10件、意見書案2件をそれぞれ原案どおり可決しました。

決算審査特別委員会から報告された審査結果についても全件承認しました。

補正予算の主な項目

・地域振興基金積立金　130万円

・重度心身障害者医療費　284万円

・簡易給水施設事業補助金　180万円

・鳥獣被害防止緊急捕獲対策事業補助金　2千400万円

・水道事業会計補助金　450万円

【議　案】

◆特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例案

◆家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例案

◆放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例案

◆保育の必要性の認定等に関する基準を定める条例案

これら4件の条例案は、国の法律改正に伴い、平成27年4月から始まる子ども・子育て支援新制度に対し、幼児期、教育、保育の総合的な提供、一時預かり保育の実施など地域における子ども・子育て支援の充実を図るためのものです。

質　疑

大松紀美子議員　認定子ども園や保育所で保育を受ける必要性が高い子どもが多い場合、入れない事もあり得るのか。申し込んだ子ども全員が入れるような文言が必要では。

萬純二郎町民生活課主幹　現状は、申し込まれた子ども全てを受け入れられます。

今後も申込者全員を受け入れ出きるよう、職員の配置等を認定子ども園、町立保育園で要請、確保をしていきます。

◆国民健康保険条例の一部改正

出産育児一時金を平成27年1月1日から39万円を40万4千円にする。

◆子ども発達支援センターの設置及び管理に関する条例の一部改正

児童福祉法の一部改正に伴うもので平成27年1月1日から施行。

採択された意見書

◆集団的自衛権の行使容認に関する慎重な検討を求める意見書

意見書第14号は、第3回定例会で、総務文教厚生常任委員会に審議を付託され、修正されたものです。

【反対討論】

北村修議員　本質的な問題をすりかえていくのは正しくなく修正には反対です。

【賛成討論】

山崎満敬議員　3回の慎重審議の中で決められたことで、修正案に賛成します。

反対2人、賛成10人、可決

◆漁業用燃油にかかる軽油引取税の免税処置の堅持に関する意見書

つよいぞ　つよいぞ

平成25年度決算審査特別委員会

（64件53項目を審査）

平成25年度むかわ町各会計決算は、10月28日から10月31日までの決算審査特別委員会（津川篤委員長）で審査し、認定すべきものと決定。

※なお、委員会は議長、監査委員を除く全議員で構成されています。

一般会計ほか6会計の審査に対し、各委員から通告された質疑を行いました。

【主な審査事項】

◆一般会計歳入

星正臣委員　経営体育成支援事業補助金の目的と実績について。

成田忠則産業振興課主幹　この事業は23年から始まっています。採択要件は、配分基準ポイントがあり、経営改善、農業の法人化、新規就農農業者の育成など各ポイント制になっています。鵡川地区は川西、川東地区、穂別地区は1地区で申請しています。

◆一般会計歳出

［総務費］

山崎満敬委員　バス運営事業基金積立金の不用額は。

菊池功総務企画課主査　予算編成時に平成24年度の残高見込み額及び積立に係る利率を設定し、予算編成していましたが、実績は平成24年度の基金残高が2億4千28万円で見込みより多少増額でしたが、ほかの基金を含めた利率が平均0.3％であり、予算編成の際に算出した利率より低かったことによるものです。

野田省一委員、星委員　情報管理の委託料、使用料、賃借料で随意契約の理由は。

栃丸直士総務企画課主査　金額の大きいウェブサイト、ポールサイトの契約理由はプロポーサル方式によりシステムを採用しています。保守運用を含めて事業者を決定していることから随意契約をしています。総合型GISシステム（地図情報システム）の更新については同じ事業者以外対応できないことから随意契約をしています。

三上純一委員　まちづくり提案箱の活用状況は。

栃丸総務企画課主査　受付件数は20件です。内訳は提言12件、意見3件、苦情3件、その他情報提供が2件です。緊急性の有無、施策に反映できるものかどうか整理を行っています。

大松紀美子委員、野田委員　合併事業の進捗状況は。

今井巧総務企画課主査　PR映像等の政策交付金及び映画製作交付金、ふたつの事業を実施しています。合併10年を契機にこれまで以上に、むかわの魅力を発信するため、風景・特産品・人々などを映像として撮影・編集し、インターネット等を通じて配信しています。

佐藤守委員　木育推進事業の現状と惑星研究会セミナーの内容は。

斎藤春樹地域振興課長　木育ファミリー受け入れは6月に参加者29名。7月にゴッホの椅子づくりワークショップを札幌芸術の森との共催で開催しています。8月は全国木育ミーティングに70名が参加し、全国の活動状況7団体による発表がありました。惑星セミナーは、10月21日から23日まで惑星科学会8名、岡山大学、神戸大学、北海道大学の参加があり、穂別町民センターで開催しています。

また、大学生を講師として地元の小中学校での出前講座を開催しました。

火の用心

今年の願いは

もふ化場の建設は漁協も一定程度は進める了解を得ていますが、残念ながら24～25年と親魚の捕獲が出来ていません。親魚の捕獲を見守る状況です。

［土木費］

北村修委員　住宅リフォーム制度の実績と今後の検討課題は。

為田雅弘建設水道課長　省エネ、バリアフリー、住宅リフォームが2件、木造住宅耐震診断の補助が2件です。今後の検討課題は住民や業者に対し、広報活動の実施及び活用しやすい制度設定の検討をしていきます。

［衛生費］

三上委員、大松委員　厚生病院運営協議会での意見反映と協議内容は。

大久保町民生活課長　町民の意見、要望を直接寄せる「ご意見箱」を2カ所設置しています。院内サービスの改善、苦情についてはサービス改善委員会に報告し、課題について全体化を図っています。厚生病院運営協議会は、指定管理者から提出される事業計画、事業報告、その他今後の病院経営に関する事項を審議しています。

［歳入歳出全般］

野田委員、北村委員　委託料の予算と決算額の精査、また、指定管理制度における雇用状況、賃金等の実態は。

菊池総務企画課主査　指定管理制度は民間のノウハウを活用し、サービスの向上と経費の節減を図ることを目的としています。委託料の精査は、協定書に基づき事業報告書の検査をしています。指定管理施設で働く方は、鵡川厚生病院を除いて80人程度です。町の臨時職員賃金がベースになっています。

北村委員　元気臨時交付金を活用した取組み結果は。

菊池総務企画課主査　国の緊急対策に伴い、地方の資金調達に配慮し、経済対策の迅速かつ円滑な実施を図るための元気臨時交付金は、9つの事業に活用しました。

　交付金の配分額は1億8千256万円です。

［民生費］

山崎(満)委員　障害者福祉事業の不用額は。

大久保利裕町民生活課長　主な事業は、地域生活支援事業の委託料です。障害者自立支援医療費、特定疾患入院医療費助成金、障害福祉サービス費事業について、前年度の実績をベースに予算計上した結果、不用額が生じたものです。

［農林水産費］

三上委員　エゾシカ駆除の支出状況とペットフードへの利活用は。

大友篤産業振興課主幹　エゾシカ駆除報償金の900頭分を足しての実績は3千800頭です。ペットフードについては、24年度の冬に実施しましたが、実績は100頭で計画の4割程度です。ハンターが部位ごとに分ける手間がかかり頭数処理ができず、また、処理金額が事業として成り立たない状況です。

星委員　資源管理型漁業推進事業額は。

今村繁吉産業振興課長　ししゃもの成果となっています。

［教育費］

佐藤委員　通学合宿の成果は。

大塚治樹生涯学習課主幹　試行実施として鵡川地区のみで実施してます。北海道教育委員会のモデル事業として、6月、9月の2回で4泊5日、2泊3日で実施をし、参加人数は7名です。事業内容は、報徳館で集団生活を行い、家庭学習のレクチャー、知育、体育プログラム、地域との触れ合いとして、もらい湯や交流会を体験。アンケートでも、精神的成長が見受けられ、事業の成果となっています。

［商工費］

三上委員、佐藤委員　ふるさと納税の内容と検証は。

今井総務企画課主査　特産品の発送はシシャモが968件、メロン625件、ウインナーセットが1千2件で全体の約70％を占めています。平成24年度619万円に対して平成25年度は4千501万円と7.3倍の伸びです。過度な特典には配慮し、特産品を活用した、むかわ町のPR、交流人口の拡大、貴重な財源確保につながるよう検討しています。

◆国民健康保険特別会計

北村委員　診療収入が大きな補正減額となっていますが、原因と今後の診療存続の検討は。

石垣政志診療所事務長　繰入金は3億1千万円ですが、この中には診療所を9年前に改築した過疎債部分が約8千万円あります。ほかに、昨年所長住宅を改築した部分が入っており、運営上の赤字は、1億7千万円で昨年と同程度ですが今後地域全体で考える必要があり、穂別診療所、厚生病院、2つの医療機関の中で連携をとりながら進めていきます。

大松委員　診療所、愛誠園はショートステイを利用できますが利用状況の実態は。国民健康保険資格証が5件発行されています。発行までの経緯は。

石垣診療所事務長　愛誠会は生活介護で診療所は療養介護です。すみ分けはできていると思います。

小坂僚介町民生活課主査　資格証発行までには、短期証が発行されます。その後短期証の方でも一切納付相談のない方には、納付相談通知書を送付します。その後も相談のない方に弁明通知書を送付します。さらに返答のない方に短期被保険者証返還命令予告の最終通知書を送付しています。その後に国保税滞納者に係る措置審査委員会（9名）によって審査し、資格証が交付されます。

勝負！

第5回臨時議会

（11月27日開催）

専決処分1件を承認し、議案5件を審議し可決しました。

専決処分

◆平成26年度一般会計補正予算

第47回衆議院総選挙及び第23回最高裁判所裁判官国民審査に係る選挙費1千219万円の補正で、国政選挙のため全額国庫支出金の委託金です。

【議　案】

人事院勧告による改定内容を踏まえ条例の整備を行うものです。

◆町職員の給与に関する条例の一部改正

◆町議会議員の議員報酬及び費用弁償などに関する条例の一部改正

◆町特別職の職員で常勤のものの給与に関する条例の一部改正

◆町教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部改正

◆一般会計補正予算（第5号）

補正額45万8千円

はいポーズ

議員研修

平成26年10月23日、胆振管内町議会議員研修会が洞爺湖町で開催され、本町から9人が参加し、北海道総合政策部交通政策局新幹線推進室長の本間研一氏の講演を聞きました。

講演は、「北海道新幹線について」新幹線の基本知識、全国の整備計画、北海道新幹線の概要と開業後の予測などの講演があり、波及効果は確かにあるが、ピーアール等の努力をしない地域は、観光客が増加していない状況にあるとの内容でした。

お詫びと訂正

前号議会だより32号ここが聞きたいP8の北村議員一般質問のページに間違いがありました。訂正をして深くお詫び申し上げます。

訂正箇所は、下から2段目、右から17行目の萬町民生活課主幹の答弁の中で

誤「土日保育も・・・」

正「土曜日保育も・・・」

大変申し訳ありませんでした。

？ ここが聞きたい!! Q&A

５人の議員から一般質問がありました。

※一般質問のコーナーは質問者によって作成しております。

Q 福祉灯油の支給額引き上げと支給対象者の拡大は

A 道の算出方法に変更したため引き下げ

北村修議員　福祉灯油助成事業は、早くからむかわ町が他に先駆けて独自に実施してきたものです。

昨年、道が各地への支援で始めたものを基準にした計算式で引き下げとは許されません。

対象者の拡大について、所得で単身者80万円以下、ふたり以上で１２０万円までとしていますが、収入額でみればどのようになりますか。

さらに、予算枠は決めていますか。

大久保利裕町民生活課長　この制度は平成19年から町が独自で進めていました。昨年、道が福祉灯油事業を始めたことから町では、道の基準を活用し、対象となる方の収入は、年金収入で２００万円、給与収入で１４５万円です。

渋谷昌彦副町長　昨年から上昇率で計算し、今年度は平成19年に対し、１・22倍で１万２千円としました。

Q 保険証は命のパスポート。資格証をださない対応は

A 収入が著しく減少の場合「特別の事情」と認め軽減対象で

北村議員　国保会計における未納は大きく、あってはならない「資格証」まであり、命に関わる場合もあります。国保税の負担軽減を図り、軽減対策として仕事がなく収入が減少した場合など「特別の事情」の対応は。

八木敏彦町民生活課主幹　一般会計からの繰入等で対応は考えていません。「資格証」の発行は５件で、納税相談がないためです。急病などの場合、相談いただければ「短期証」で対応をします。

大友三成町民生活課主幹　会社の倒産等で仕事を失ったり、解雇などで著しく収入が減収した場合等については「特別の事情」と認め、減免の対象とします。

Q 要支援の保険外などの改悪を許さず安心できる介護は

A 新総合事業への２年の移行期間のなかで地域の特性にあった検討をします

北村議員　介護度要支援者を保険から外すなどの改悪がだされた第６期計画の町の内容は、移行期間を活用し、改悪撤回を求める考えは。

第６期の中での利用料、保険料の検討状況は。

上田光男町民生活課主幹　新しい総合事業は要支援者を対象に制度が施行されますが、町は２年間の移行期間を活用し、実施に向けての受け皿、ニーズとサービスなどを総合的に判断していきたい。

保険料は、現行の６段階から９段階の多段階化になるが、基準月額を保険サービスの見込みで試算した場合、４千８００円から５千円程度という試算がでています。

渋谷副町長　あくまでも試算の数字であり、今後（運営協議会で）この数字を持って検討していきます。

ついてきてね

Q 空き家の実態と利活用は

A 詳細の把握はしていません

佐藤守議員　総務省は空き家について２０１３年全国で８２０万戸あり、犯罪等の温床、放火、倒壊危険家屋もあり、地域での対策を求めていますが、むかわ町の空き家（町営住宅を含む）の実態把握は。

奥村誠治総務企画課長　現時点で全町状況を詳細に把握していません。地方や都市部で社会問題となっています。今年11月に空き家等対策の推進に関する特別措置法が成立し施行されましたが、法制化されたとはいえ、個人の財産であるため、町の空き家対策にも限界があり、空き家所有者と利用者を結ぶ地域段階への仕組みや情報発進が必要と考えています。

為田雅弘建設水道課長　町営住宅の空き家状況は、鵡川地区の公営住宅３７４戸の内、政策空き家85戸を除く空き家は７戸、穂別地区は３２５戸の内、政策空き家53戸を除く空き家が29戸です。鵡川地区の空き家３戸が若草団地と駒場団地で現在、来年１月以降入居募集をするため、修繕を行い準備を進めています。政策空き家については、公営住宅長寿命化計画に基づき、取り壊しを進めていきます。

佐藤議員　道内でも約40万戸の空き家があり、32の市町村で空き家の適正管理についての条例が制定されていますが、町の考えは。

奥村総務企画課長　空き家住宅の対応について進めていきますが、まず、実態調査を行い、データベース化をしていくことが第一段階として必要な事務と認識しています。法整備の中では、市町村の責務に触れられていますが、基本としては、改めて本町が条例を制定する必要はないと思います。危険住宅の解体ですが、例えば固定資産税の納付書発布の中にお知らせをし、対応できない事業については、解体についての行政代執行という形で相談をしていくことは条例がなくても法整備の中で対応可能と思います。

佐藤議員　農家の空き家については、中国人の宿舎、また新規就農者の利用等がされていますが、むかわ町には２つの大きな農業生産法人が設立されています。長期、短期労働者の住宅がなく非常に困っている話を聞きます。公営住宅の利用は。

為田建設水道課長　公営住宅については、低所得者を対象に比較的安価に住宅を供給する制度であり、入居希望されている方が全て入居できる状況ではありません。

Q 厚生病院駐車場の一方通行廃止の考えは

A 表示方法について検討

佐藤議員　厚生病院の駐車場は、一方通行になっていますが、町民から非常に使いづらいとの苦情が多くなっています。中央通りへの道路の整備が終了次第、一方通行の廃止の考えは。

大久保利裕町民生活課長　病院利用者には、高齢の方が多いことから、通路横断の際の事故を防止する為に講じているものです。大型車両と一般車両交錯の回避、バスのスムーズな運行、何よりも利用者の事故リスクを回避するため必要と思います。

佐藤議員　実際の利用者は理解していない人が多く、事故回避の為にも改善が必要では。

渋谷昌彦副町長　駐車場と駅通りについては、区間も短く直線であり、表示の工夫を図って、十分安全になるように検討していきます。

はじめ！

Q 児童生徒の健康を守る対策は

A 保健サイドと連携し被患率減少に努めます

大松紀美子議員　昨年度、児童生徒が受けた各種検診での疾病、異常の発生率は、小中校とも歯科が最も高く、小学校で62・8％、中学校で59・15％となっています。

　ついで、小学生ではアレルギー疾患が31・94％、耳鼻科が29・82％となっています。

　中学生では、耳鼻科が25・97％、アレルギー疾患17・2％となっています。

　検診後の対応と、改善に向けた取り組みは。

中村博生涯学習課主幹　毎年実施する健康診断の結果は、小学校6年間、中学校3年間健康カードで経過を把握し、健康管理に努めています。

　検診結果を保護者に連絡し早期治療を勧奨、必要に応じ個別健康相談を行っています。治療後は医師証明等で確認をしています。

　アレルギー疾患は保健調査を行い、健康相談をし、学校生活に支障のないよう対応しています。

　特に被患割合の高い、う歯の対応は、予防を第一と考え、小学校では昼食後のブラッシングタイム、週1回のフッ化物洗口を行っています。

　学童歯科保健教室を全小学校で開催し、講和、染め出しブラッシング指導を行い、歯の健康の重要性の普及を今後も継続して行きます。

大松議員　検診の中で特徴的なのは、歯科の（有病率）は中央小学校が65％、穂別小が70％で、他校と比べ高く、鵡川中は84％なのに対し穂別中はわずか0・14％です。

　この違いの原因調査をしたことはありますか。

高田純市生涯学習課長　詳細な分析を行ったものはありませんが、過去から比較的鵡川地区はう歯が高い状況が続いています。

　フッ化物洗口など歯科に対する意識は、旧穂別町は昭和63年度から実施していますが、全町での実施は平成23年度からとなっています。

大松議員　子どもたちの健康を守るという観点で、教育、保健などとの連携した取り組みを行い、有病率を下げていくことが必要と考えますが。

高田課長　保健サイドとの連携を強め、特に、う歯については、家庭教育、ＰＴＡ連合会等にも相談し、被患率の減少に努めます。

Q 低所得者家庭の医療費は委任払い制度で

A 子育て支援還元事業は償還払いのため委任払いの導入は困難

大松議員　子育て支援医療費還元事業は、子どもが病気になっても医療費の心配をしないで治療が出来ると歓迎されている制度です。

　しかし、北海道の医療費助成制度は、通・入院ともに助成されるのは、小学校入学前まで、入院は小学生までです。

　3歳未満児と住民税非課税世帯を除き1割の自己負担もあります。

　それ以外の18歳までの児童生徒が受診する場合、窓口で支払う現金が必要です。

　むかわ金券として還元はされますが、とりあえず現金が必要です。

　そこで低所得家庭の児童生徒が自己負担の心配なく疾病治療が出来るよう、町内医療機関受診のさいに「委任払い」制度を導入する考えは。

大久保利裕町民生活課長　町が医療機関に直接支払いする委任払方式は、北海道医療給付事業にかかわる医師会との協定範囲に限られ、償還方式のむかわ町地域循環の促進に関する条例から外れるため実施は考えていません。

大松議員　児童生徒の、う歯の被患率、有病率は高い状況です。町内には歯科医院は6軒あります。低所得の家庭の児童生徒が、とりあえずのお金の心配なく受診できる委任払い制度を時間がかかっても検討すべきと考えます。

　町長は4年間、子育て支援を最重要課題としていますが考えは。

竹中喜之町長　現行制度の中での委任払い制度の併用は困難性があると考えます。

ころばぬように

Q ししゃもふ化場建設の見通しは
A 関係者の動向を見て今後につなげたい

中島勲議員　漁協が水利権を取得し、元浄水場跡地での建設を検討することになっていたが検討経過は。

鎌田晃産業振興課主幹　元浄水場跡地を活用する方向で協議してきました。

　取排水位置などの検討で、花園２丁目地先の国有地への建設も視野に入れ、詳細が確定次第、北海道開発局との協議も進めたいと考えています。

中島議員　鵡川の正常流量とふ化事業に必要な取水量の妥当性の調査結果は。

鎌田産業振興課主幹　新ふ化場の詳細が確定した時点で実施しています。

中島議員　水産振興基金として２億円を積立しているが、ししゃもの振興に対する基金運用の考え方は。

鎌田産業振興課主幹　ししゃもふ化事業・活魚水槽・海水殺菌装置などの施設整備を考えています。

奥村誠治総務企画課長　基金積み立時点では、使途予定を持った基金とはなっていません。

中島議員　本年度のししゃも漁獲高は。

鎌田産業振興課主幹　鵡川地区の漁獲高は１２・６トン、約３千５７０万円で、近年の漁獲量は不漁が続いています。

中島議員　行政として、ししゃもふ化場建設の見通しをおおむねいつ頃と考えていますか。

渋谷昌彦副町長　鵡川漁協での「浜の活力再生プラン」で、ししゃもについて優先的に取組むことになっています。更に親魚の確保も課題となっているので、これらを見極めながら建設を考えています。

竹中喜之町長　ふ化場建設の詳細検討については、漁業者が行っているふ化場事業の実践とその動向を見定めながら、今後に向け大いに努めていきます。

Q 恐竜発掘と行政の役割は
A 学術、教育、町づくりに努める

中島議員　穂別での恐竜発掘は、全国的、国際的にも注目され、本町の貴重な財産です。これら発掘現場の保存あるいは、恐竜展示場の改装には相当な財源が必要です。

　財源確保は、北海道、国に対しても要請が必要と考えますが。

齊藤春樹地域振興課長　恐竜化石については学術面ばかりでなく、地域振興にどうに生かせるか検討しています。

　今までの発掘調査でも北海道振興協会や北海道胆振総合振興局の支援を得て進めてきました。

　今後もこれらの助成を含めて有利な財源が得られるよう関係機関と調整していきます。

　また、具体的な整備計画などを慎重に作ります。

中島議員　穂別博物館を含め、周辺施設の充実を図り、現在展示されていない多数の穂別・鵡川での古い民具などを一堂に集め、周辺一帯を本町の歴史ゾーンとして、さらには子供たちの歴史教育の教材にすべきでは。

金本和弘教育振興室長　博物館周辺には文化庁の登録有形文化財である中村記念館もあり、人文系資料の展示を行っています。民具などの保存展示については、現在むかわ町文化財審議会を中心に検討されていることから展示場所を含め展示の内容、活用について審議会の意見を聞きながら慎重に取り進めたいと思っています。

竹中町長　財源面における国、道への要請ですが、今年の重点要望項目として取組み、同時にこれからの発掘調査と併せ引き続き多面的な活用の支援に向けて、今後も要請、連絡、連携に努めていきます。

　また、博物館周辺の整備については、学術、教育、町づくりの面から公益性と戦略性を持って調査、研究に努める考えです。

中島議員　大規模施設を設置するためには、専門家の助言も必要ですが、本町の特性を熟知した担当部署での先進地調査が必要であると考えますが。

斉藤地域振興課長　今までも行っています。更にそれぞれの立場で必要な調査などを行っていきます。

ゆく年くる年

Q 穂別小学校の大規模改修は

A 施設の状況と財政状況を考慮して

野田省一議員　穂別小学校の大規模改修については、合併時の建設計画の後期事業として記載されています。

　24年度作成の町づくり計画、約10年間の中でも継承されていますが、この度の４年間の施政方針には、記載が見送られました。どのような事情の判断なのか、また今後の見通しは。

奥村誠治総務企画課長　合併時の建設計画には学校施設を含めた公共施設の整備が想定される事業として網羅しました。これにより、合併の特例債の充当を担保する実質的な側面とし、この登載事業を基本に施設状況などをふまえ、順次、事業実施してきました。

　また、24年に策定した町づくり計画は、むかわ町の新町調整期から新町形成期へのターニングポイントとして、建設計画を継承し、町民と行政が協働で町づくりを進める発展計画として策定しました。

　この計画では、耐震化診断による学校施設の改築、及び計画的な改修が必要として課題整理し、緊急度や優先要素の考え方を持って、学校整備を進め、耐震改修が必要とされた鵡川中央小学校の整備実施を施政方針に盛り込んだものです。

　穂別小学校は、耐震基準に適合しています。必要な施設補修を実施しました。

　今後は、老朽化の進む、町内公共施設の状況及び財政状況を考慮のうえ、計画的な長寿命化整備を進める考えです。

野田議員　給食導入時期に合わせて穂別小学校の大規模改修の考えは。

奥村総務企画課長　穂別小学校にも給食センターを作ります。

　併せて課題となっているようなところを整備していくということは、内容によりますが必要かと考えています。

　大規模改修は、事業費が大きくなり、中長期財政運営指針等の中で実施予定の中央小学校と学校給食センターの整備が、終了した後に財政状況を見ながら改修というような進め方になると考えています。

竹中喜之町長　施政方針の施策は、町づくり計画の事業を全て私の４年間施政方針に掲載したものではありません。

　施政方針は、あくまでもそれぞれの各分野の４年間の施策を今回整理し公表したものです。

　また、政策実行計画を示し、その中で各公共施設、学校施設も具体的年次が入っていますので、今後は小学校等の調査、計画についても検討を行っていきます。

野田議員　シルバーハウジングの建設計画は。

奥村総務企画課長　シルバーハウジングの整備は、高齢化が進む中で、必要性はあるものと認識をしています。

　実施にあたっては、さまざまな高齢者の状況があり、それぞれの状況に応じながら、24時間、入居者の安心、安全を確保していくか、仕組みをどう組み立てるかが非常に大きな課題と認識しています。

　建設は、しばらく時間を要すると考えています。

　その他に26年度の予算執行状況、27年度の予算編成に向けた基本的な考え方について質問がありましたが紙面の都合で割愛いたしました。

安心安全だから今年も来ました

委員会報告

産業建設常任委員会

子育て支援住宅のその後は

子育て支援住宅（むかわ町地域有料賃貸住宅）は、9戸中、現在7戸入居となっています。入居募集については、町の広報、ホームページだけでなく、苫小牧大手不動産会社にも協力をしてもらい広く募集しています。

入居者からの感想は、駐車場が狭く、大きい車が停めづらい。子育て世代が対象なので子どもがぶつかっても大丈夫な壁などの配慮があると良かったなどの意見がありました。

現在、空室の2戸が墓地側ということで入居希望者から意見はありましたか、入居者同士のコミュニケーションは図られていますかという質問に対しては、墓地については影響がないとは言えません。現在、入居している方からは、そこまで墓地を意識しているという話は聞いていません。また、子どもが同世代のため、子どもを通してのコミュニケーションが図られているようですとの回答がありました。現在、入居に至っていない部屋があるのは残念ですが、入居開始から1年を経過していないため、今後、入居者の意見を取り入れて改善をして欲しい。住宅の窓から墓地が見えて入居に影響が出る可能性があるのであれば、目隠しなどの対応をした方が良いのではなどの意見交換を行い本件に係わる調査を終了しました。

右みて 左みて

今年の農作物の出来は

所管課から今年6月以降、天候に恵まれ、農作物の生育は順調に進み、収穫量も多く見込まれました。しかし、米については、青米の混入により、選別や価格の面で苦労し、昨年よりも1割程度減収の見込みとなっています。メロン・カンロは大玉傾向で進み価格も良好でした。野菜全般的に価格の低迷が影響しています。しかし、昨年生産ラインを増やしたトマトについては、収量が増加、価格の低迷はありましたが、例年並みの販売額が見込まれているなどの説明を受けました。

委員からは町内に大規模な企業が進出し、それらの企業と協力して町全体の農業振興の把握をするよう勤めて欲しい。

水稲については、1等米が少なく、農家個々の収益が大幅に減る見込みとなっています。国も対策を行うようですが、町としても対応を検討して欲しいなどの意見交換を行い、本件に係わる調査を終了しました。

どうするのししゃもふ化場

現在あるししゃもふ化場は、建設から35年が経過し、老朽化が激しく、新しいふ化場建設を検討しているところです。

周辺市町村や鵡川漁協、胆振振興局、水産試験場など19名で構成している検討委員会では、建設の方向で合意はしているものの、候補地の絞り込みや施設の詳細な計画、水利権の申請など5、6年かかる見込みとなっています。

委員からはししゃもの生態が未だにわかっていないことが多く、漁獲量がこれだけ減ってきている状況で北海道として生態を研究するように働きかけはできないのか。

また、ふ化場だけではなく、一定程度の高い次元での研究ができる施設を建設し、鵡川ししゃもの推進を目指すことはできないか。

ふ化場建設するのと併せて自然ふ化が増える取り組みも検討を進めて欲しいなどの意見交換を行い、本件に係わる調査を終了しました。

委員会報告

総務厚生文教常任委員会

シルバーハウジング建設計画はいつ

シルバーハウジングについては、まちづくり計画、住宅マスタープランに掲載されています。町内には、特別養護老人ホーム、軽費老人ホーム、高齢者等福祉寮があり、入居者の自立度の差による介護サービスの違いなどにより分けられています。

シルバーハウジングについては、所得が低く、自立度が高い方で持ち家の無い方が対象となると考えています。

現時点では公営住宅の改築や様々な福祉施策を含め、検討されています。

各委員からは、公営住宅整備計画と併せて検討が進められると思いますが、建設場所の安全性を考え、災害のない場所を検討して欲しいなどの意見交換を行い、本件についての調査を終了しました。

未来にはばたく

どういかす恐竜化石

大規模な恐竜の発掘がほぼ終わり、今後は発掘現場より大量に持ち帰った岩石から化石を取り出す作業、クリーニング作業が中心となるそうです。

そのクリーニング作業を進め、論文を発表するまでには、およそ5年から6年くらいかかる見通しとなっているようです。

化石の情報公開については、数年ごとにある程度情報がまとまった段階で発表していこうと考えているようです。

また、プロジェクトチームを作り、地域振興、観光、恐竜展示を含めて検討して行くとしています。

各委員からは、時期を逸しない中で進めて行くべきではあるが、まずは学術的な部分をしっかりと進めて欲しい。化石を活用した地域振興や観光について広く町民の意見を聞いて欲しいなどの意見交換を行い、本件について調査を終了しました。

今後に期待

発行：むかわ町議会 〒〇五四―八六六〇 勇払郡むかわ町美幸二丁目八八番地
編集：議会広報委員会 〇一四五―四二―二四八六 FAX〇一四五―四二―四九九四
印刷：清文堂印刷㈱ 〒〇五四―〇〇四二 勇払郡むかわ町美幸一丁目一二番地